

ベトナム最新情報

2018年7月2日（月）

— 通巻4338号 —

目次

○ 政治・経済

- = 輸出総額の77%は輸入原材料を使用
- = チョーライ病院、ドナーからの腎臓移植にロボット使用
- = ベトナム人の清涼飲料水消費、年間50億リットル

○ 日系企業情報

- = 双日グループがサイゴンペーパー社を買収

○ 社会・トレンド

- = 生ゴミ以外は不法放棄、粗大ごみの行方は

○ 人事・労務・法律

- = ホーチミン市、深刻なワーカー不足

○ 一口ニュース(14件)

- 為替・証券市場動向
- 入札情報

○ コラム

- = 無料で送迎してくれる親切おじさん、実は研究所長

*******政治・経済*********輸出総額の 77%は輸入原材料を使用**

6月28日の輸出入企業支援会議で税関総局は、今年上半期の輸出入金額が、推定 2,250 億ドルで、前年同期比 13%増加したことを明らかにした。

このうち輸出額は 1,130 億ドルで、輸入額は 1,110 億ドル。注目すべきは、輸出品のうち、完成品の 77%が原材料に輸入品を使用していることだ。

現在 FDI 企業は 7,000 社あり、これは輸出入企業の僅か 2%だが、FDI 企業による輸出額は、全体の 70%を占めている。

輸出額は、今年 2 桁の成長が予想されており、これは GDP の 2 倍にあたる 13%増の 2,400 ～2,420 億ドルで、輸出入総額は 4,750～4,770 億ドルに達する見込み。

(Tuoi Tre 6月29日,P.6)

チョーライ病院、ドナーからの腎臓移植にロボット使用

Cho Ray 病院、泌尿器科の Thai Minh Sam 科長は 6月27日、病院が初めてロボットを使用した腎臓移植の内視鏡手術を、2件成功させたことを発表した。

Sam 氏によると、ロボットによる腎臓摘出手術の利点は、安全で切開部分が小さく、見た目にも美しく、出血が少ないことで、また患者の痛みも少なく、回復は早く、入院期間は 2 日間に短縮されるが、手術の結果は古典的な内視鏡手術と同等だという。

ロボットでの腎臓移植には多くの利点があるが、現在この手術は医療保険でカバーされず、ロボット手術の費用は 1 回 9,000～1 万 2,000 万ドン(約 4,091～5,455 ドル)かかる。

2017 年 10 月 23 日にロボット手術が実施されて以来、同病院は 68 件の手術を成功させている。

(Thanh Nien 6月28日,P.3)

ベトナム人の清涼飲料水消費、年間 50 億リットル

ベトナム人の清涼飲料水の摂取は、2016 年に 40 億リットルを超え、2018 年には 50 億リットル、2025 年には 110 億リットルになると予想されている。

国家栄養研究所の Truong Tuyet Mai 副所長は、1 人当たりの砂糖の消費量が、過去 15 年間で 7 倍に急増したと言う。2017 年のベトナム人の砂糖消費量は、1 日の上限値である 50g に近い、46.5 グラムであり、WHO が推奨する 1 日 25g 以下の 2 倍近くとなっている。

保健省によると、ベトナムにおける糖尿病患者は過去 10 年間で 200%増加し、2002 年と 2016 年の比較では、子供と青年(5 歳～19 歳)の太りすぎ・肥満は 273%増加している。

加糖飲料の摂取の増加は、肥満を引き起こす要因の 1 つとなっている。

(Sai Gon Tiep Thi 6月28日,P.6)

*******日系企業情報*********双日グループがサイゴンペーパー社を買収**

双日グループは、東南アジア地域のタオルペーパーや段ボールのニーズの高まりをビジネスチャンスと捉え、Saigon Paper 社を正式に買収したことを発表した。

双日は現在、Saigon Paper 社の資本金、95.2%に相当する 9,380 万株を保有している。『Nikkei Asian Review』によると、双日はこの取引に 100 億円の資金を投下したと言う。

Saigon Paper 社は、業界生産量の 18%を占めており、トイレットペーパーの年間生産能力は 4 万トン、工業用紙は 23 万トンに達する。2017 年に同社は、3 兆 3,000 億ドン(約 1 億 5,000 万ドル)を売り上げていた。

(Dau Thau 6 月 28 日,P.2)

*******社会・トレンド*********生ゴミ以外は不法放棄、粗大ごみの行方は**

「ぼろぼろのマットレスを捨てたくて、ゴミ収集員に『小遣いをあげるから』と頼んでみたが、引き取ってくれなかった。どうするかで妻と口喧嘩となってしまった」とか、「家を改装した時に、三輪トラックを持っている荷物運びのオッさんに、30 万ドンで建設廃材を引き取ってもらったが、オッさんは近くの川に不法放棄していたことがあとで分かった」とか、ホーチミン市の市民なら時々耳にしたことがあるだろう。

ホーチミン市では、空き地、川辺などで放棄された廃材、マットレス、家具やソファが散乱している光景は珍しくはない。民間委託業者、市管轄の専門業者がゴミ収集を行うが、ゴミ収集員は主に生ゴミ類の収集だけだ。

そのため、多くの住民は夜になると空き地などに不法放棄したり、誰かにゴミ回収・処分を頼んだりしている。誰かが引き取ってくれても、ゴミの行き先がどこか、或いはどこかの空き地や河川に不法に捨てられることが、なんとなく解っても、「自分で捨てるわけではないから」ということで、他人に頼んでしまう人も少なくない。

(Nguoi Lao Dong、6 月 25 日, p.7)

******* 人事・労務・法律 *********ホーチミン市、深刻なワーカー不足**

ホーチミン市では、一般労働者の採用需要が高まっている。その求人数は全求人数の 5 割以上を占めているという。

最近 Thu Duc 区で開催された就職説明会では、電子部品組立作業員、警備員やオペレーターなど、一般労働者の求人数が約 65%に上った。

日星電気ベトナム（ホーチミン市 Thu Duc 区 Linh Trung 1 輸出加工区）の場合、電子部品組立作業員の採用予定人数が 500 人だった。

同社の人事担当 Huynh Thi Thuy Trang さんは、「結婚、帰郷、出産や夜勤拒否などで、女性労働者が不足しています。生産拡大の対応や、欠員補充のために女性の就職希望者に対して採用の学歴条件を、高校卒から中学校卒に下げたり、社員寮に洗濯機、扇風機や無線 LAN を完備したりしました。また、離職率を減らすために労働組合と協力して、歌手を呼んでの音楽ライブ、上映会やスポーツ大会、様々なエンターテインメントを楽しんでもらうように福利厚生を改善しています」と語った。

人手不足に悩んでいるクリーニングサービスを行っている Gia An サービス・インベストメント社（ホーチミン市 3 区）の Ta Hoang Phuong Trung 社長は、「当社はハウスキーピング、オフィスクリーニングなどの清掃員に 3 万 5,000~5 万ドンの高い時給を払っていますが、新聞広告、就職説明会、フェイスブックや人材サービスサイトなどに求人広告を多数掲載しているにもかかわらず、応募者がなかなか集まりません」と話す。

Trung 社長は、どんなビジネスも顧客がいないと成り立たないが、一般労働者の採用を必要とする多くの企業は現在、顧客から受注があっても、人手不足で業務を遂行できないという、別の悩みを抱えている。

最近の若手労働者は、生産工場の作業員として働こうとせず、もっと楽な仕事を模索する傾向があるようだ。

パナソニック AVC ネットワークスベトナム（Thu Duc 区 Linh Trung 1 輸出加工区）の元作業員 Hoang Ngoc Sy さんは、「ここで 8 年間働きましたが、給与は 600 万ドン近くに上がったただけでした。妻の給与も 500 万ドンくらいでした。2 人目の子供が生まれた時、仕事を辞めて自分で小さな事業をすることにしました。あの収入では 2 人の子供を養って行くことは無理ですから」と語った。

Sy さんは退職後、しばらく自分の近所を歩き回って周辺住民の生活を見て回り、食堂を始めることにした。「妻はネットで料理を勉強しました。お店で売っている他、フェイスブックでも注文を取って配達しています。大変ですが、工場に閉じこめられる事もないですし、稼ぎも十分です。早朝、子供をお婆さんに預けて夕方迎えに行った昔と比べて、家内

は今、自分の手で子供の世話をすることができるので家族は幸せです」と Syさんは笑顔で話す。

Thu Duc 区 Linh Trung 1 輸出加工区に入居する靴工場で働いた Dong Nai 省出身の Phan Van Bo さんの場合、親戚が郷里で新しく事業を始めたので帰郷した。「仕事は大変でもないし、給料もちょっと高くなったし、実家にも近い」と退職の理由を語った。

Ho Quoc Toan さん(9区居住)は、ある獣医用薬調剤工場で3年間調剤の作業員として働いていた。「その給料では生活に余裕がありませんでした。それに、長く働くと健康にも悪いと心配になり、退職を決心しました。自分にもっと適した仕事、昇進チャンスがある仕事を見つけないです」と Toan さんは話した。

(Nguoi Lao Dong 6月22日, p.8)

***** 一口ニュース *****

交通運輸省は、ベトナム海運総公社(Vinalines)が管理する、メコンデルタの Hau Giang 港の改修計画を承認した。それによると、この内陸水路港を海洋港湾にして、埠頭全長 40m、幅員 15m、5,000トン級の船舶の入港を可能とすることを目指す。

(Dau Tu 6月29日, P.2)

Ba Ria - Vung Tau 省の Phu My 1 工業団地管理委員会によると、金属製品を生産するカナダの Metacor 社は土地の賃貸料や工員の給与・保険料などを支払えなかったため、現在約 700 万ドルの借金を抱えているという。銀行に借金を返済するために、同社の設備機器・資産が処分される可能性が高い。

(Tuoi Tre 6月30日, P.7)

日本の医療法人 協和会の木曾賢造(Kiso Kenzo)理事長は Hue 市の経済・社会文化・教育医療に積極的に尽力、貢献したとして表彰され、6月29日に同市の名誉市民となった。

(Tien Phong 6月30日, P.12)

ホーチミン市は7月1日より、市内の企業、病院、ゴミ処理工場の廃水に対して、環境保護のための料金引き上げが行われる。流出量や汚染濃度によって、金額は累進算定される予定。

(Sai Gon Giai Phong 6月30日, P.3)

ホーチミン市中心部の各道路で駐車する車両に対して 8 月から、駐車時間に応じた料金徴収制度が適用される。これにより、駐車料は以前に比べ、10 倍以上の金額になるケースもあるという。利用者は料金徴収機器を車に装備する必要がある。

(Sai Gon Giai Phong 6 月 30 日,P.3)

農業農村開発省によると、今年上半期にタイやインドなどのコメの輸出価格が下落しているが、ベトナムのは 1 トン 450 ドルで変わらず。農・林・水産品の輸出額は推定で 34 億 5,000 ドル、昨年同期比 12% 増。主にコメ、青果物、カシューナッツ、水産品。今年の輸出総額は 410 億ドルに達する見込み。

(Thanh Nien 6 月 29 日,P.7)

ベトナムトヨタはベトナム市場に Fortuner、Hilux、HIACE の新モデルを発売した。Fortuner は 4 つのグレードがあり、10 億 2,600 万ドン～13 億 5,400 万ドン。Hilux は 3 つのグレードがあり、6 億 9,500 万ドン～8 億 7,800 万ドン。HIACE は 9 億 9,900 万ドン。

(Thoi Bao Kinh Te Viet Nam 6 月 29 日,P.8)

6 月 29 日、2 区の My Thuy 陸橋が落成した。長さ 316m、4 車線で、最大時速 60km。My Thuy 陸橋により、Cat Lai 港への渋滞緩和が期待される。

(Phap Luat 6 月 30 日,P.9)

国連環境計画会長と 6 月 26 日の会合で、ベトナムは再生不可能なプラスチックの生産・使用を中止することに各国と同調する。レジ袋などのプラスチック使用税を適用するなど、法規を早めに整備するとベトナムの資源環境省は発表した。

(Tien Phong 6 月 27 日,P.2)

USドルの為替レートは 6 月 29 日、過去最高の 2 万 3,018 ドンとなった。金銭政策局によると、現在のドル高は国民にあまり影響を与えないとしている。

(Tuoi Tre 6 月 30 日,P.7)

ベトナム - EU 自由貿易協定が締結されると、99%の品目で関税が 0%になる。これにより 2019 年の輸出成長率が 4～6%底上げされるとの積算を商工業省が発表した。現在 0%になっているのは 42%の品目。

(Thanh Nien 6 月 29 日,P.7)

7月1日から全国のガソリンスタンドはレシートなどの証明書を発行するシステムを導入しなければならない。レシートに印字される情報は、会社名、住所、ガソリン給油機の記号・番号、販売日時、ガソリンの種類、量、価格が明記なければならない。理由として、これまでガソリンを給油した後に、間違いがあっても証明書などがなかったため、このようなシステムが必要との要望が数多く寄せられていた。

(Tien Phong 6月30日,P.6)

7月1日から警察が銃器を使用することに関する新しい規定が発効する。これにより、犯人が武器で威嚇する行為をするなどした場合、警察は銃を発砲する前に、警告しなければならない。犯人がすでに武器で危害を加えている場合、警察は警告無しに銃を発砲できる。

(Phap Luat 6月29日,P.10)

メトロ1号線の第2地下道が6月29日に完了した。施行期間は5カ月。引き続きモノレールと信号システムを設置し、2020年末までに完成を目指す。

(Tuoi Tre 6月30日,P.4)

為替・証券市場動向	
為替相場	キャッシュ 23,010 ドン/USD <国家銀行中心レート 22,635 ドン/USD> (7月2日 12時00分・Vietcombank)
株価指数	VN-Index 939.40 (▼-21.38/-2.23%) VN 30 925.72 (▼-21.83/-2.30%) (7月2日前場終値・ホーチミン市証券取引所)

***** 入札情報 *****

【施工】 Khanh Hoa 省 Nha Trang 市各道路歩道改修(第 2 期)

(Khanh Hoa 省人民委員会承認 2018 年 6 月 8 日付文書 4691/QD-CT-UBND 号)

パッケージ名	パッケージ価格	資金源	請負業者 選択方法	請負業者 選択期間	契約 形式	契約実施 期間
施工	127 億 3,960 万ドン	市予算	国内公募 入札	2018 年 第 3 四半期	総価式	120 日

投資主：Nha Trang 市施設建設プロジェクト管理委員会

(電子入札システム 6 月 13 日)

***** コラム *****

無料で送迎してくれる親切おじさん、実は研究所長

Tran The Trung さん(40 歳)は、FPT 技術研究所の所長で、いつも歩行者に道を譲り、道行く人を自家用車に乗せて無料で送迎するため、スタッフからは“親切大好きおじさん”と呼ばれている。

■ 動機は道行く人からの笑顔

これまでずっと Trung さんは、歩行者に道を譲ってきた。毎回彼は、歩行者から笑顔をもらい、そのことが辛抱強く道を譲り続ける原動力となった。彼がたとえ急いでいてもそうでなくて、道が混んでいても空いていてもそれは変わらない。

そして最近 Trung さんは、職場と家を往復する時に、そのついでに無料で人を乗せてあげるというアイデアを思いついた。

彼は、自家用車に「無料であなたを送迎します」と書いたステッカーを貼り、具体的にちょっと不思議な車のルートと時間を書いた。毎日、自宅(ハノイ Dong Da 区 Phuong Mai 街区)から職場(Cau Giay 区 Duy Tan 通り)までの約 15 キロ、彼はお客さんを乗せるため、各バス停に寄る。誰か車が必要な人がいれば、彼は一旦降りてお客さんを車に案内する。

■ 最初は誰もが疑いの目を向けてくる

ところが皮肉なことに、無料送迎のお客を捕まえることは容易ではない。Trung さん曰く、「この無料送迎に誰もが疑いの眼差しを向ける」からだという。

私と Trung さんがある朝、自宅からオフィスまでの“親切”をしていると、彼が誘ったお客さんたちは、「本当に無料なのか？」とか「これはどこの団体の何のキャンペーンなのか？」と聞いてくる。Trung さんは、それが彼の自家用車で、ただ人助けの方法として思いついただけで、オフィスや組織のものではないと説明する。中には、送迎をすることを彼の職場は知っているのか？家族は知っているのか？と追及してくる人までいる。

Pham Thuy Nga さん(Phuong Mai 街区 D2A 在住)は、30 分近くもバスを待っていたが、それでも彼の車に乗ることに、とても躊躇していた。彼女は「“無料送迎”の文字を見たのですが、本当かどうか確信が持たなくて、信じていいのか分かりませんでした。うっかり車に乗ってお金を要求されたらどうしようかと思って」と車に乗った後、教えてくれた。

Ha Van Hoi さん(自然科学大学 4 回生)がこの車に誘われたのは、彼女はバスを待っている時で、彼女も躊躇いを見せた。「私は悪ふざけでステッカーを貼っていると思ったので、素通りされるのが怖くて、手を挙げなかったんです。どうぞ乗ってと言われて、単純に何が起きているんだろう、本当の事なのか？こんなに自分に良くしてくれる変わった人がいる訳が無い、自分にただで何かしてくれる人なんて、人生で今までいなかったし。でも本当に行ってくれるのか、試してみたい気持ちもありました。だから乗ってみたんです」と話す。

乗車を促された時、戸惑いを見せるだけでなく、恐怖を感じる人も多い。

あるバス停で、私と Trung さんが、1 人の小学生に声をかけた時、その子は追い払うように手を振って、誘拐を恐れるように走り去ってしまった。

他の女学生に声をかけた時は、「誰かも分からないのに、車に乗ってどこかに連れ去られたらどうするの？」と拒否した。

Trung さんの車に乗る、一部の“勇敢”なお客さんは、目的地まで忠実に連れて行ってもらうと、感動せずにいられない。

Trung さんが最初の乗せたお客さんは、「社会に出てから定年退職するまで、こんなやり方に出会ったのは初めてでした。1 人ひとりが 1 つ良いことをしたら、社会は更に良くなるでしょう。これは親切な人の親切な行いです」と嬉しそうに言った。

車に貼られたステッカーに人々は興味津々だ。Trung さんがあるバス停で止まり、お客さんに声をかけた時、送迎業に関わる人達が競い合うように出て来て、無料送迎の高級車を非常に疑わしそうに眺めたり、中には客を奪われることを恐れて、追い払う人までいた。

■人々に喜んでもらえることが幸せ

Trung さんは、自分のしている事への説明として、素直に「私もどこから思いついたのか分かりませんし、このことで何が欲しいのかもはっきりしません。ただバス停を通り過ぎた時、待ち疲れた人が立っているのを見て、ふっと自分が昔バスを待っていた時のことを思い出したんです」という。疲れている時に、目の前を車が通りすぎ、私は何度か自分

も一緒に車に乗れるような奇跡が起こらないか期待しました。私は、他の人に喜びをもたらすことができるから、嬉しく感じるのだと思います」

Trungさんは「お客さんを乗せないで仕事に行く時間と、お客さんを無料で乗せる時間を比較すると、たった5分しか変わりません」という。

奥さんやお子さんがこの仕事を知っているか聞くと、Trungさんは「妻は知りませんし、こうした仕事に関心もありません。彼女は私の性格をよく知っていますから」と話す。さらにTrungさんは、奥様の仕事は医者であり、現在は博士課程の연구원なため非常に忙しいのだと付け加えた。毎日彼は、家事で奥様をサポートし、家の事やオフィスの事で煩わせたりはしないという。彼の妻と2人の娘(小学校3年生と5年生)は、仕事場も学校も家から近いことから、毎日歩いて仕事や学校に通っていると言う。

「私がこの仕事を始めた時、たくさんの人が危険ではないかと心配してくれました。それでも一番問題だったのは、みんなから懐疑的に思われることだったため、乗ってみようと思う人はまだそれほどいません。それも自然な反応ですし、体験した人なら分かってくれると思います」と打ち明ける。

Trungさんが、見ず知らずの人を献身的に送り届けるのを見て、通りの市民も驚き、感動している。Phuong Mai 街区に住む Thuyさんは「こんなことをしているのを見たのは初めてですよ。こういう乗り物は経済的に恵まれない人の役に立つでしょうね」と言う。

Trungさんのこの仕事について、同僚であり、最初にこの善行を共有した Vuさんはユーモラスにこう言う。「この仕事は少し変わってますが、少し変わった親切なのです。こんな“変わったこと”ならどんどんアイデアを発揮すべきですよね！」

■科学の研究にのめり込んでいた Trungさん

Trungさんは18歳の時、高校2年、3年生と2年連続で国際物理オリンピックで金メダルを受賞したため、青年団からベトナム青少年賞を授与された。

その後、オーストラリアの大学に留学し、オーストラリア国立大学で数学の学士号を取得した。科学の研究に夢中だったため、今度はパリ第6大学で天文学の博士課程で修士論文を書くためにフランスに渡った。

2005年に修士論文を終えたが、フランスに残り、『火星の大気圏』という研究を続けた。2007年、30歳で科学研究で多くの成功を納め、海外で働く良いオファーが沢山あったが、Trungさんはベトナムに戻り、FPT大学での講師と연구원として仕事を続けている。

(Thanh Nien 6月21日,P.16)